

商工連プラザ

11
VOL.356

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す



1 機関車バス「青春号」:ひので三ツ沢つるつる温泉センターとJR武蔵五日市駅とを結ぶ路線バスです。「つるつる温泉」の由来は、泉質がアルカリ単純泉で肌がすべすべになることから。2 日の出トマト:完熟して糖度が高いためおいしいと評判。収穫量が少なく販売はほぼ町内のみというレアなトマトです。3 日の出山荘:1983年に中曽根康弘首相とロナルド・レーガン大統領が日米首脳会談を行った山荘。町に寄贈され現在は記念館になっています。4 天然のふじ:大久野地区で自生するふじの木。「ふじ」と「さくら」は日の出町の「町の花」に指定されています。

CONTENTS

- 2 自由民主党の「令和3年度 国家予算・税制改正等要望聴取会」で要望
- 3 令和3年度 東京都予算等で都議会各党に要望
 - ・「テレワーク東京ルール」で共同宣言 公労使による「新しい東京」実現会議
 - ・横田基地民間利用要望 横田飛行場民間利用促進協議会
- 4 村越会長が「技術振興」で、長谷川副会長が「産業振興」で受賞
 - 東京都功労者表彰
 - ・事前予約制の受発注商談会「ザ・商談! し・ご・と発掘市」開催
 - ・ヴァーチャル産業交流展2020
 - ・人事交流
- 5 “美しい星空”を新たな観光資源に! 神津島村
 - ・「ニッポン全国物産展2020」リアル/オンラインに分け開催 全国連
- 6 「多摩おこし・島おこし」(ドリームカー/日の出町)
 - ・多摩地域商工会エリアの景況(令和2年度 第2/四半期)
- 7 <連載>「わが社の経営革新計画」(スフォルツァート、日野市)
- 8 <連載>「多摩の女性社長」(ミューテック35、日野市)

日の出町 hinodemachi

発掘! 商工会地域の観光資源

1955年に旧大久野村と平井村が合併して「日の出村」が誕生し、74年に「日の出町」となりました。今年で合併65年目を迎えます。

日の出山の麓には、緑豊かな山村の地域があります。一方、東南部の日の出インター周辺には、工業団地と大型商業施設を有し、職住近接のまちづくりを進めています。

町のシンボルである日の出山にはハイキングコースが多数あります。青梅市の御岳山を経て日の出山を経由するルートが人気で、奥多摩山地向かう表玄関となっています。ハイキングで疲れた身体を癒すには「ひので三ツ沢つるつる温泉センター」に浸かるのが一番です。

町内には、「白岩滝」、バーベキュー施設の「さかな園」、また、83年に中曽根首相が、レーガン大統領と日米首脳会談を開催した「日の出山荘」があり、当時の趣もそのまま残っています。

令和
3
年度

自由民主党の

国家予算・税制改正等要望聴取会

「コロナ感染拡大の影響で中小・小規模事業者の3分の2が赤字」「このままでは売上減と固定費負担で、事業継続が難しくなる」「金融、助成、税制などの見直しや拡充など新たな支援が必要」

東京都
商工会連合会

東京都商工会連合会（都商工連）

は10月2日、東京・永田町の自由民主党本部で開かれた同党東京都支部連合会の「令和3年度国家予算・税制改正等要望聴取会」に出席し、「制度改正」「小規模企業振興」「地域」の3分野で15項目を要望しました。村越政雄都商工連会長は冒頭、新型コロナウイルスの感染拡大が多

摩・島しょ地域の中小・小規模事業者に与えている影響について触れる調査結果では、売上が、5月30%減、6月20%減、7月36%減、8月も7月と同レベルで推移している。80%が「来年以降、売上が昨年並みに戻ればいいが、現状は厳しい」という回答で、収支では3分の

令和3年度

国家予算・制度等に対する要望

I. 制度改正要望

- 一、新型コロナウイルス感染症対策の拡充・強化について
- 二、消費税制度の見直しと価格転嫁等に対する支援の継続と強化について
- 三、中小・小規模企業の実態を踏まえた「働き方改革」の実施について
- 四、地域別最低賃金の決定方法の改善について
- 五、中小・小規模企業の円滑な事業承継に向けた支援の強化について

II. 小規模企業振興要望

- 一、小規模企業の持続的発展に実効性ある支援の拡充・強化について
- 二、小規模事業者向け融資制度の一層の充実について
- 三、官公需のさらなる中小・小規模企業配分について
- 四、中小・小規模企業の社会保険料の負担軽減について

III. 地域要望

- 一、横田飛行場の民間利用促進について
- 二、多摩地域から羽田空港への鉄道アクセスの強化について
- 三、多摩地域都市基盤整備の早期実現について
- 四、商店街の活性化について
- 五、離島航空路線における現行便数の維持について
- 六、小笠原空港の早期開設について



▲自由民主党の国家予算・税制改正等要望聴取会

2が赤字だ。このままでは売上減と固定費の負担で事業継続が難しくなる。厳しい状況を十分にご理解いただき、金融、助成、税制などの見直しや拡充などの新たな支援をお願いしたい」と強く訴えました。

3分野のうち「制度改正」では、新型コロナウイルス感染症対策の拡充・強化など5項目を要望しました。新型コロナウイルス感染症対策では①給付金の申請手続きを簡素化する②業態を転換して事業継続できるよう規制を緩和し資金繰り支援等を強化する③新しい多摩・島しょの観光を確立し、とくに島しょ地域でコロナ感染鎮静化後

の観光産業への支援施策を充実させる、などを挙げました。一方、働き方改革関連法の実施では、中小・小規模の実態を踏まえたきめ細かな支援を行うよう要望しました。地域経済の格差に合わせた地域別最低賃金の決定方法への改善や、円滑な事業承継のための中小・小規模企業への支援強化についても要望しました。

「小規模企業振興」では、小規模企業の持続的発展に実効性ある支援の拡充・強化など、4項目を要望しました。「地域要望」は6項目です。横田飛行場の民間利用を促進するため、東京オリンピック・パラリンピックの期間中だけでも民間機の利用を実現するよう要望しました。また、多摩地域から羽田空港までのアクセス強化のため、南武線の羽田空港乗り入れを求めました。懸案となっていた小笠原空港の早期開設についても要望しました。

要望聴取会には、村越会長と、山下真一副会長、込山雄茂副会長、奈良部義彦副会長、傳田純専務理事、清水晋事務局長が出席し、要望を伝えました。村越会長が要望の骨子を述べ、傳田専務理事が重点項目を中心に補足説明しました。



▲令和3年度予算などで要望
(都議会自由民主党の予算要望聴取会)

東京都商工会連合会(都商工連)は9月1日までに、東京都議会の都民ファーストの会、自由民主党、公明党の各党を訪ね、令和3年度の東京都予算などに対して要望しました。同日開かれた自由民主党の予算要望聴取会では、新型コロナウイルス感染症拡大が地域経済と中小・小規模企業に与えた影響は大きく、さらに従来からの課題だった雇用維持や事業承継の問題も加わって深刻さを増していると報告しました。「ウィズコロナ」という新しいステージで、感染を抑えながら「新しい日常」の定着を目指す多摩・島しょ地域の中小・小規模企業を強力に支援するために、予算を引き続き十分に確保するよう求めました。

都議会各党に「令和3年度 東京都予算」などで要望

「新しい日常」定着のために、さらに強力な支援を！

東京都商工会連合会

要望したのは①「新しい日常」の定着に向けた中小・小規模企業支援②小規模企業振興③観光振興④ものづくり振興⑤多摩地域要望⑥島しょ地域要望の6分野、18項目です。

村越政雄都商工連会長は、多摩・島しょ地域の中小・小規模企業の現状について「弊会が7〜8月に実施した調査では、5〜7月で調査対象の3分の2の事業者が赤字。また、会員3万弱のうち半分以上が飲食店だが、このままでは忘年会・新年会のない年末年始を迎えることになる」と窮状を訴え、一層の支援強化を要請しました。また、「ウィズコロナ、ポストコロナのステージに移行していくが、対応を真剣に考える必要がある。多摩地域には規模は小さいが、しっかりとした技術を持つものづくり企業がたくさんある。こうした企業を中心にして、コロナ後の日本経済の下支えができるように支援していきたい」との考えを示しました。

都議会自由民主党の予算要望聴取会には、村越会長と、山下真一副会長、込山雄茂副会長、奈良部義彦副会長、長谷川一也副会長、傳田純専務理事らが出席。村越会長が基本方針を述べ、傳田専務理事が要望の要旨を説明しました。

テレワークの促進と定着に向けて

「テレワーク東京ルール」で共同宣言

公労使による「新しい東京」実現会議



▲「新しい東京」実現会議にweb参加した村越会長

村越都商工連会長は「東京都が府中、国立、東久留米に設けたテレワークのモデル施設が好評。商工会連合会も事業として

東京都と、都内経営者団体、労働団体が構成する「公労使による『新しい東京』実現会議」が9月14日、東京都庁で開かれました。今回のテーマは「テレワークの促進と定着に向けて」。新型コロナウイルス感染症防止の対策として急速に広がったテレワークを、新たなワークスタイルとして定着させる「テレワーク東京ルール」に関する共同宣言を行いました。東京都商工会連合会(都商工連)の村越政雄会長が都商工連の会議室からweb参加しました。

会議の席上、小池百合子東京都知事は「テレワーク東京ルールを普及させ、テレワークの促進と定着によるワークスタイルの変革を推進することは、東京の持続的な成長につながる」と述べました。

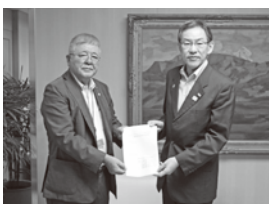
都心までの中間地点に小さなテレワークオフィスを作ることに取り組みたい」と語りました。

横田飛行場の民間利用に向け
国への働きかけを副知事に要望

横田飛行場民間利用促進協議会

多摩地域の商工会・商工会議所など28の経済団体で構成する「横田飛行場民間利用促進協議会」(村越政雄会長)は9月14日、東京都の武市敬副知事を訪ね、来年夏の「東京2020オリンピック・パラリンピック」開催を控え、横田飛行場を民間航空機が利用できるように、日米協議の進展へ向けて、国への早期の働きかけを要望しました。

東京2020大会では、横田飛行場へビジネスジェット機など民間航空機



▶武市副知事に
要望書を渡す村越会長

を利用して、米国をはじめ各国の選手たちが安心して入国できるようにし、インバウンドによる経済効果が多摩地域の活性化につながる必要と訴えました。

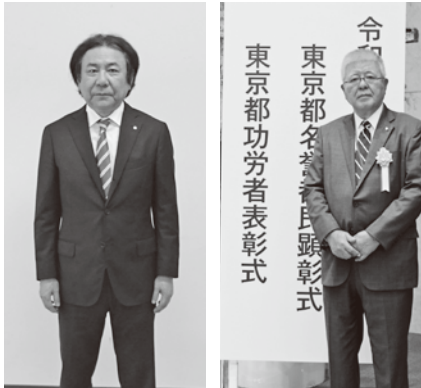
東京都功労者表彰式

村越政雄 都商工連会長

長谷川一也 都商工連副会長

令和2年度の東京都功労者表彰式が10月1日、都庁で行われ、村越政雄（都商工連会長）が「技術振興功労」で表彰されました。また、長谷川一也（都商工連副会長）が「産業振興功労」で表彰されました。

技術振興功労で表彰された村越会長が経営する企業グループの中核であるムラコシ精工では、材料の手配から製造・出荷まで全ての工程を自社内で一貫して行っています。創業以来、100年間培ってきた金属加工技術をベースに、自動車部品事業と、住宅家具・金具事業の両事業で高いシエアを持つ製品を生産しています。産業振興功労で表彰された長谷川



▲「産業振興功労」で表彰された長谷川副会長

▲「技術振興功労」で表彰された村越会長

「技術振興功労」で表彰
「産業振興功労」

三宅村商工会長は、三宅村商工会で理事・副会長を経て平成26年に会長に就任。三宅島で12年に発生した噴火や、全島避難、さらに帰島に向けた活動では献身的に商工会運営に尽くされました。30年に都商工連副会長に就き、島しょ地域が抱える諸問題を都商工連の事業に反映させるなど、島しょ地域の産業振興に尽力されています。

工業系ものづくり企業向けの商談会
「ザ・商談！しごとと発掘市」開催

全国各地の商工会議所と東京都商工会連合会（都商工連）が連携した工業系ものづくり企業向けの商談会「ザ・商談！しごとと発掘市」が10月9日、東京・浜松町の東京都立産業貿易センター浜松町館で開かれました。ものづくり企業を対象に、事前マッチングにより、具体的かつ情報密度が高い商談を可能とした商談会です。

関東甲信越地域を中心に、東北、中部、関西などを含む全国36の商工会議所地域と都商工連地域の企業、合わせて227企業が参加。内訳は発注企業55社、受注企業172社です。事前マッチングで507の商談がセ



▲盛況だった「ザ・商談！しごとと発掘市」

「産業交流展」2020年は
オンラインで開催

東京都、東京都商工会連合会などが主催する「産業交流展」は、今年はオンライン上にて会場を移し「ヴァーチャル産業交流展2020」として開催されます。開催期間は2021年1月20日から2月19日まで。出展者分野は情報、環境、医療・福祉、機械・金属の4分野で、出展者は700社・団体、サイト訪問者数4万人を予定しています。

出展者ごとにマイページを作成し、製品情報やPR動画など自社をアピールできる場を用意するほか、オンラインでリアルタイムに商談できるよう、ビデオ通話やテキストチャット機能を設けます。

人事交流

【退職】（8月31日）▽昭島市・主事 経指並木洋
（9月30日）▽大島町・業務 梅田雄太
【採用】（10月1日）▽大島町・業務 鈴木亮平
※地域名は商工会名。経指は「経営指導員」、業務は業務支援員の略。

本事業は東京都の「地域持続化支援事業補助金」を活用したものです。

今こそやる! 支援はすべて無料

お店にしながら オンラインで経営相談 もできます!

パソコン・スマホ タブレットから もちろん費用は 全て無料

申込はこちら

事業承継や後継者育成をしたい
コロナに負けるな!
災害に備えてBCP計画を策定したい
ECサイト・デリバリーなど新たな取組を始めたい

その他、様々な課題に対応できます!

事業承継や事業継続に向けて課題の抽出をしたうえで最適な専門家を派遣いたします!
最大12回の専門家派遣で継続的に課題解決をサポートします!
※小規模事業者が支援対象となります。相談内容に応じて派遣できない場合もございます。

東京都商工会連合会 多摩・島しょ経営支援拠点 ☎042-540-0130

「多摩・島しょ経営支援拠点」は、東京都商工会連合会が行っている事業で、多摩・島しょ地域の商工会・商工会議所との連携機関です。
https://t2base.tokyo/ T2BASE 検索



▲天上山山頂からの星空

「星空保護区」の認定に向け
国際ダークスカイ協会に申請

“美しい星空”を 新たな観光資源に!

神津島村

島しょ地域にとって観光産業の活性化は大きな課題です。伊豆七島の神津島村は「美しい星空」を新たな観光資源とすることで、通年観光を実現しようと本格的に動き出しました。8月24日には、美しい夜空の国際認証である「星空保護区」の申請を行いました。村によれば、すでに認定の条件を満たしており、3~6カ月後には認定される見通しだそうです。自然環境を保護するとともに、夏だけの神津島から通年で楽しめる神津島への転換を図っていくのが大きな目的です。

「星空保護区」とは、天文学者や環境学者らで作る国際ダークスカイ協会 (IDA、本部米国) が2001年に開始した認定制度です。現在、世界各国で130カ所が認定されています。国内では2018年に八重山列島 (沖縄県) の西表石垣国定公園が認定されています。基準は厳しく、天の川が年間を通じてはっきりと確認できる暗さがあること、街灯などの光が一定の明るさ以内で、かつ上方に漏れないこと、夜空を見る体験ツアーを行っていること、などを条件にしています。

実は、「星空」をPRしようという動きは2016年から島の有志によって始まっていました。彼らは独自に星空案内ガイドを認定し、その数を増やしていきました。こうした動きに村も呼応しました。2019年に基礎調査を実施し、その年の暮には島全域を星空公園に指定。今年1月には屋外照明の明るさ、点灯時間の制限などを求めた条例も制定しました。

神津島は、事代主命という神様が伊豆の島々をつくろうと神々を集めて相談し、出来上がった伊豆七島の神々に水を分配したという「水配り伝説」がある神話の島です。60年代の離島ブームのころには年間10万人もの観光客が訪れていましたが、現在は約4万人程度。それも夏季に集中しています。一時は200軒以上あった民宿が40軒ほどに減り、夏が終わると村の通りも閑散としてしまいます。これに対し、「星空」の鑑賞は空気が澄む秋・冬がベスト。体験ツアーは夜に行うから当然、宿泊も伴う。通年観光化を目指す神津島にとって、もってこいの観光資源です。

星空鑑賞に伴う来島客増に、村は大きな期待を寄せています。

ニッポン全国物産展 コロナ対策でリアルと オンラインに 分け開催 全国商工会連合会

全国商工会連合会(全国連)は「ニッポン全国物産展2020」を11月21日、22日の2日間、東京・池袋のサンシャインシティで開きます。今

年は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、会場での出店数を180事業者に絞った「リアル物産展」を行います。また、出品数180商品のオンライン物産展「ニッポンセレクト・com」を11月初旬から2021年1月末までWeb上で開催します。事業者はどちらかの出展パターンを選択して出展する形になります。

リアル物産展では、全国のご当地

ソウルフードを集めた「ニッポン全国おらが自慢のご当地フードコート」を開催します。また、これまで、実施してきた「ご当地おやつランキング」に代わる新企画として、全国の日本酒を集めた「ニッポン全国酒好き横丁」を設け、テイスティングを楽しめるようにします。

来場者の事前登録のほか、入場規制、検温、消毒、3密回避などの対策を実施します。

令和3年度分の固定資産・都市計画税の軽減制度について

- 新型コロナウイルス感染症や、まん延防止のための措置により事業収入が減少した中小事業者等に対し、令和3年度の固定資産税・都市計画税を減免する制度です。
- 市町村への申告が必要で、その際に、東京都商工会連合会、各商工会の認定経営革新支援機関等の確認が必要となります。申告方法等は東京都主税局HP (https://www.tax.metro.tokyo.lg.jp/ncov/new_virus_kotei_small.html) をご覧ください。特例申告書もHPからダウンロードできます。
- 最寄りの商工会へご相談ください。

申告期限 令和3年2月1日(月)消印有効

- 令和2年2月~10月までの任意の連続する3か月間の事業収入が、前年同期間と比べ減少している方が申告可能です。

30%以上50%未満 減少している方	2分の1
50%以上減少している方	ゼロ



「フェラーリ」と「焼きいも」の
ミスマッチが話題に。
仲間ができたことが何よりうれしい。

有限会社 ドリームカー
代表取締役 原田 輝和 氏

多摩おこし 島おこし 日の出町

この人に聞く No.22

一真っ赤な「フェラーリ」の焼きいも屋さんが、昨年から話題を呼んでいます。テレビ局は8社が紹介、Twitterに投稿された映像は2日間で40万回も再生されたとか。

取材に来た記者さんからは「どうしてフェラーリで焼きいもを売ることに？」という質問が多いのだが、何かを狙っていたわけではない。ある日突然何故か「降ってきた」という感じ。妻が焼きいもが大好きだったことと、私が車と車の改造が大好きだったことが要因かな。外食していた時に、乗る機会も少なくなり、売るにも売れないフェラーリの利用法は無いかって話で…。ガレージに転がっているトレーラーに焼きいもの窯を積めば「スーパーカーで焼きいも屋ができそうだな」と。

一スタートまでにはご苦労があったのでは？

翌日にはイラストを描き、1カ月で完成しようと決心した。やるからには本格的に。遊びではない。味も問われる。焼き窯はドラム缶を使った。ただ、車、トレーラー、焼き窯とハードはそろったものの、いもを焼いたことが無い。以前つぼ焼きをしている仲間に焼き方を教わった。使う石にもこだわった。組成が水晶だと糖度が増すことが分かった。皮はパリパリ、中はシツリを目指した。お客様には「皮と一緒に食べると食感もよく皮と実の間の蜜が味わえる」とお勧めしている。

昨年11月末にスタート。12月には初めて出張販売の注文がきた。年が明けるとすぐに住宅展示場のイベント会社からの注文があり、これで1月の土日はすべて埋まった。2月も8件と好調だった。

一地域の皆さんの反応はいかがでしたか？

クルマ好きや自分でもこの商売をやりたいという人が訪ねて来て話が弾んだ。仲間がたくさんできたことが何よりうれしい。また、利益の一部を使い「すーぱーカーやきいも」で地域の老人ホームや幼稚園、保育園を「西多摩応援隊」として訪問した。お年寄りの喜び顔や、目を輝かせている子供たちを見るとホッとする。こうしたことの積み重ねで、西多摩と日の出町が全国に知られるきっかけになればと思っている。

一順調な滑り出しだったのに、まさかの「コロナ」です。

その通り。注文がゼロになってしまった。7月からは瑞穂町の清水牧場さんとのコラボが実現し「水晶やきいもジュエラート」を販売している。評判がいい。しかし、経営課題は尽きない。若者の車離れ、高齢者の運転免許返納とネガティブな話ばかり。今後の展開は厳しい。たまたま思いついた「すーぱーカーやきいも」は、畑違いではあるがこれ以外にも挑戦したい。身近には商工会がある。経営のプロから直接学べる環境が得られるのはありがたい。私も理事として商工会の発展を後押しできるように頑張っていきたい。

〒190-0181
東京都西多摩郡日の出町大久野1657
TEL:042-597-5982
URL:https://super-bp.com

昨年11月の▶
「多摩超文化祭(豊洲)」に出店



多摩地域商工会エリアの景況

中小企業 景況調査

全業種の売上高DIが改善
落ち込んだ前期の反動が大きいものの景気底入れの兆し

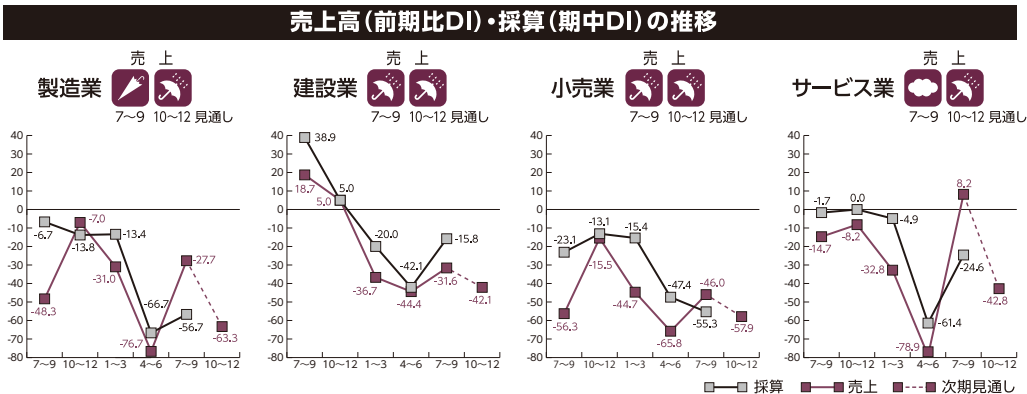
2年度
2・四半期
7~9月

製造業 売上高前期比DI、採算期中DI、資金繰りDIのいずれも改善。経営上の問題点の第1位は4期連続「需要の停滞」。

小売業 売上高前期比DIと資金繰りDIは改善。採算期中DIは悪化。経営上の問題点の第1位は2期連続「需要の停滞」。

建設業 売上高前期比DI、採算期中DI、資金繰りDIのいずれも改善。経営上の問題点の第1位は2期連続「材料価格の上昇」。

サービス業 売上高前期比DIは大きく落ち込んだ前期の反動でプラスに。採算期中DIと資金繰りDIも改善。経営上の問題点の第1位は2期連続「需要の停滞」。



調査企業の声

- * 展示会等の対面による営業活動が中止となり、5月以降売上が半減。中国での製品の製造は再開したものの、発注から納品までの期間が長くなり不安定。(装身具・装飾品・ボタン・同関連品製造業)
- * 春に予定していた工事が6月以降にずれ込んだため、集中的に工事が始まり売上も上がっている。(防水工事業)
- * コロナウイルスの影響で自転車の修理・販売ともに好調だった。(自転車小売業)
- * 4、5月は売上が50%減少したが、6月から宅配代行サービスに加盟し、ディクアウト需要にも応えて、10%程度の減少にとどめた。(ラーメン店)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。
注2. DIマーク ※:+30~ ※:+10~+30 ◐:+10~-10 ◑:-10~-30 ◒:-30~
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値



新製品・新事業への挑戦で、さらなる飛躍を!

わが社の

経営革新計画 PART2 No.17

デジタル方式のフォノイコライザ開発へ
アナログのレコードを正しく再生し
デジタル処理して保存
名盤の劣化を無くすることができる



株式会社
スフォルツアート

代表取締役社長
小俣 恭一 氏

2009年の会社創立以来「SFORZATO」という自社ブランドで高級ホームオーディオシステムを構成する機器「ネットワークプレーヤー」の製造販売を行っている。ネットワークプレーヤーは、デジタル音源の再生機器で、インターネットからダウンロードした音源を再生する。CDなどを超える高品質の音源（ハイレゾリユージョン音源）を再生できるのが特徴で、臨場感のあるサウンドを楽しめる。

当社では、回路設計、基板設計、筐体設計から、部品のはんだ付け、組立調整などまで、筐体の加工など一部を除いて社長の私が一人で一台一台手作りしている。世界最大のオーディオシ

ョー「ミュンヘン・オーディオショー」で、2014年、17年の2回「最も音の良いブース賞」を受賞し、国内でも権威のあるオーディオ雑誌「ステレオサウンド」のグランプリを17年に受賞するなど、良い音を作る技術力は高く評価されている。

ところが、最近になって、高級オーディオ市場でアナログレコードの再生がブームになってきている。とくに古いレコードの優秀録音盤の再生が求められている。しかし、当社はデジタル音源の再生機器のみを扱っており、アナログ音源を再生する製品がない。ただ、現在、市場に出ているレコード再生機器では、古いレコードを「正しく」再生することができていないと感じている。

そこで、私は、正確な再現ができる「アナログレコード再生機器」の開発に取り組むことを決めた。さらに、貴重なレコードコレクションの劣化を防ぐため、「デジタルデータにして保存したい」というニーズに応える必要があると考えた。アナログ記録されたレコードをA/D変換してデジタルデータにし、メモリに保存できる機能を有する再生機器の実現を目指すことにした。また、今回の開発の資金調達をスムーズに進められるように東京都の経営革新計画の承認を目指した。

アナログレコードには、高音を強調し低音を圧縮するイコライジングという処理が施され溝が刻まれている。正しく再生するには、この強調・圧縮の逆処理を行って元の音楽信号に復元する必要がある。この作業を行う装置が「フォノイコライザ」で、レコードプレーヤーとアンプの間につなぐ装置だ。従来はアナログ回路で処理が行われていたが、部品精度や回路製造上のバラツキで復元の精度が左右される。これをデジタル処理することができれば、飛躍的に精度が向上する。

デジタル方式のフォノイコライザの開発では、①クロック発振器の開発②A/Dコンバーターの開発③複数のイコライジング方式に対応する信号処理、を並行して進める計画だ。

①の「クロック発振器」はA/D変換、D/A変換のタイミングを決める機器で、この発信回路を自社開発する計画だ。回路の低ノイズ設計がカギで高周波回路の知識や技術が必要だが、前職でGPSの開発に携わっていたこともあり得意分野だ。②の「A/Dコンバーターの開発」については、これまで一般的に使用されてきた特殊なデジタル信号処理が、アナログ本来の信号の連続性を損なって「デジタル臭さ」が強調される傾向があるため、余分なデジタル信号処理を伴わないA/Dコンバ

ーターを自社開発する。③の「複数のイコライジング方式に対応する信号処理」では、レコードレーベルごとに異なるイコライジングの方式に対応して、正しく再生するために、その方式に合わせた逆変換の信号処理アルゴリズムを開発する。

オリジナルのクロック発振器やA/D変換器を持つメーカーは世界にも例がない。この開発が成功すれば、大きなアドバンテージになりうると考えている。

幸い、6月に経営革新計画が承認された。今後の事業展開の第一歩を踏み出した。今回の経営革新計画のテーマとした新規事業は、挑戦的かつ先端的なものであるが、これまで培ってきた技術と経験を駆使することで十分に達成できると確信している。



▲現在の主力製品「ネットワークプレーヤー」

本社：〒191-0022
東京都日野市新井863-20
TEL：042-506-9350
URL：http://www.sfz.co.jp



お客様に選ばれる

“試作”総合金属加工業へ

きらり 多摩の 女性社長

08

株式会社 ミューテック35
代表取締役
谷口 栄美子 氏

日野市

ミューテック35は、谷口栄美子社長の父の松下誠孝氏が1990年にスタジアムなどの電光掲示板の設計・製造会社「ミューテック」を新宿に設立したことから始まる。92年には日野市に工場を構え、その後、精密板金加工が主力になるが、経験豊かで技術レベルも高い社員に恵まれ、金属加工業者として順調に業績を伸ばしてきた。取引相手も大手メーカーから中小まで多様。その実力も有力ハイテク企業に「あそこできなければ作れない」と言わせるほどになった。

谷口社長は学生時代に、「働きたい!」といったら母に叱られたそう。その後結婚し、そのまま専業主婦でいくのかなと思っていたら、「経理がない」という、ありがちな理由で37歳の時に同社にパートで入社した。まだ子育ての真っ最中だった。

しかし、順調に推移していた事業が暗転した。2008年に世界を襲った「リーマンショック」の影響だ。「まるで時間が止まった感じ。ピタリと仕事が来なくなった」と振り返る。前年に専務に就き、外回りにもようやく慣れた頃だった。片っ端から得意先を回ってはみるが、ほとんど徒労。しかたなく、在庫整理で時間つぶしをしていたら、社員の一人が作っていたのが板金でこしらえた「昆虫」のオブジェ。これを見て、「使える」と直感的に思った谷口社長は、展示会に出そうとした。とはいえ、いきなり消費者に届けるチャンネルはBtoBの同社にはない。仲間も募って共同展示ブースで出す形をとった。こわごわ出したオブジェだったが予想外の反響を得た。「自社製品をもつ喜びとはこうしたものなのか」とつくづく思ったそう。その後の出展では「バラ」のオブジェに変えた。1枚のステンレス板を幾重にも折り曲げ完成したオブジェは「BLOSSO(ブロッソ)」のブランドで、今、クラフト事業部をけん引している。

社長に就任したのは18年。同時に「ミューテック35」に社名を変更した。ただ、父の誠孝氏からは「どうしても頑張らなくてはいけないという訳ではないよ」と、信じているのか見放されているのか、よく分からない言葉を贈られたそう。「多分、それが父親としての本音だったと思う」と受け止めている。おごらず、高ぶらず、淡々と平常心で経営していくことが大事なんだと。

ここに来て、新型コロナウイルスという大きな波が産業界を

襲っている。飲食・サービス業をはじめ多業種に影響を与えている。ただ、リーマンショックで様々な改革を迫られた製造業では危機感はあるものの、壊滅的な打撃を受けているところは比較的少ないようだ。ミューテック35も「試練」を力に変えていけるノウハウをもった会社の一つだ。

谷口社長は、リーマンショックの時に「製造業は止まらない」「あるところには仕事がある」「堅実に対応すれば仕事がある」ということを学んだという。技術・ノウハウを蓄積してきた精密板金加工に力を入れながら、粉体塗装、機械加工などの技術のマスターも怠らなかつたし、将来に向けて新鋭設備の投資もしてきた。「お客様のご要望にアジリティ(機敏)に対応。コストダウンを実現し、もう一步お客様に添った課題解決を実現できる“試作”総合金属加工業を目指す」と指針を決めている。

ちなみに、平常時の受注の平均ロットは30個以下と少ない。典型的な多種少量生産。毎日が新しい品物との勝負だという。受注案件の8割が新規で、作成するプログラム数は月間1600件を超える。YAGレーザー溶接ロボットを導入してスピードを追求、絞り加工のような複雑な作業を金型レスでローコストかつ短納期で対応できる体制を整えている。「1個からご相談ください」とのキャッチフレーズも「決して無理なことを言っているのではない」と話す。

ミューテック35の現場では、技術者全員にそれぞれの製品の受注価格を明かしている。「全員にコスト意識を持ってもらいたい」という谷口社長の思いからだ。その中には納期を守るという目に見えない「コスト」も含まれる。ユーザーから見て「まかせておいて間違いないよ」といわれる会社になること。それが目標だ。

最近、手術用ロボットを開発しているベンチャー企業から「板金関係はミューテック35に集約します」と言われたそう。懸念にやってきたことが最先端の企業に認められたことが嬉しかったという。谷口社長は今、会社が良くなったと感じている。「人も技術もレベルが上がってきているな」と。



▲ 難しい曲げ加工は熟練の技術が求められる

- 〒191-0003
東京都日野市日野台1-18-5
- TEL : 042-586-0411
- URL : <https://myutech35.co.jp>